

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年41週 (10月2週 10/10 ~ 10/16)

2011年9月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail : eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先 : 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎、手足口病、後天性免疫不全症候群

病原体検出情報

定点医療機関コメント

マイコプラズマ、RSウイルス感染症、サルモネラ 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(15)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、梅毒(1)、破傷風(1)

2011年9月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1)

41週の定点当たり報告数は0.24、40週38人 41週46人です。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/infllu_map_new.html

RSウイルス感染症(図2)

41週の定点当たり報告数は0.54、40週110人 41週99人です。

【参考ページ】

RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

注目すべき感染症「RSウイルス感染症」

(IDWR 感染症発生動向調査週報 2011年39週)

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2011/idwr2011-39.pdf>

マイコプラズマ肺炎

41週の定点(基幹14定点)当たり報告数は2.93、40週41人 41週41人です。

手足口病

41週の定点当たり報告数は2.14と引き続き警報終息基準値(定点当たり2.0)を超えています。2011年に病原体定点から寄せられた115検体から、CV(コクサッキーウイルス)-A6の29件を始め、計53件ウイルス検出されています(2ページ参照)。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!!(7月7日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000016940.html>

後天性免疫不全症候群(図3)

2010年には愛知県から138件が報告され、2007年の最高値を更新しました。2011年1月~9月(1~39週診断分)の報告数は71件、うちAIDS患者の占める割合は48%です。

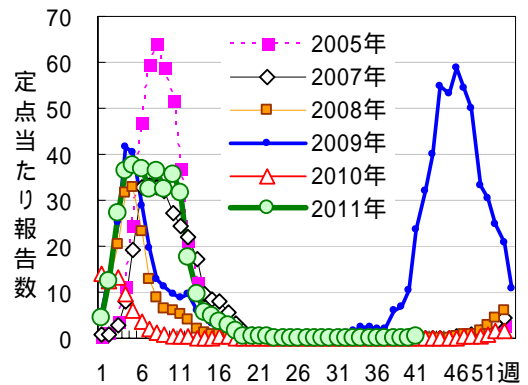


図1 インフルエンザ

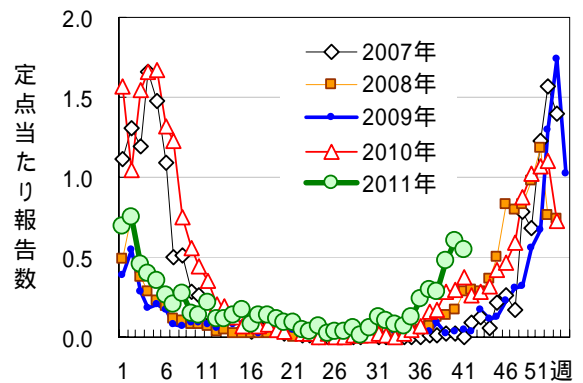


図2 RSウイルス感染症

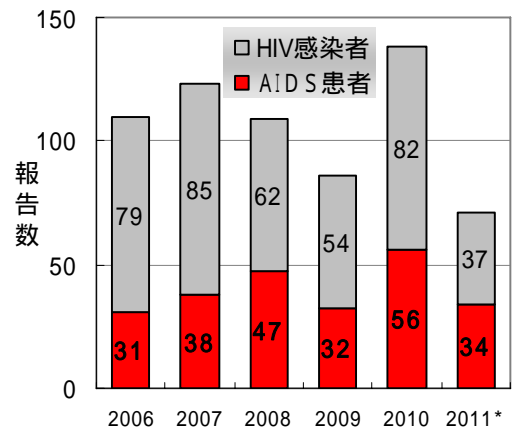


図3 後天性免疫不全症候群の報告数推移 (*2011年は39週診断分まで)

病原体検出情報 - 平成 23 年疾患別ウイルス検出速報 -

10 月 15 日現在

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルペス	咽頭腺熱	流行性角膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹
患者数	172	115	36	14	35	45	13	358	9(43)
PV-1	1								
CV-A4			2						
CV-A6		29	9						
CV-A10		1							
CV-A16		13							
EV-71		3							
CV-B1		1	1			7	1		
CV-B2	1		2			1	1		
CV-B3			1				1		
CV-B4		1							
CV-B5		3				14			
E-11	3					2	1	1	
HPeV-3		2	2						
FluAH1pdm								139	
FluAH3								100	
FluB								75	
MeV									1(3)
MuV						1			
RUBV									(1)
Rota A G1	28								
Rota A G2	1								
Rota A G3	33								
NV-G	2								
NV-G	45								
SV	7								
AstV	9								
Ad-1			1						
Ad-2	6			2					
Ad-3	4		1	9	5				
Ad-5	1								
Ad-41	3								
Ad-54					2				
B19V									(12)
検査中	17	11	1	1	3	2	1		1(4)
陰性	37	51	16	2	25	22	8	43	7(23)

*インフルエンザは 2010/2011 シーズンの検査結果。

**麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名) Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルス B19、CV：コクサッキーウイルス(Cox.)、E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、HPeV：ヒトパレコウイルス、MeV：麻疹ウイルス、MuV：ムンプスウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、RUBV：風疹ウイルス、SV：サボウイルス

関連ページ 1)「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2)「2010/11 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

5歳男、5歳女、8歳女 カンピロバクター腸炎
 【一宮市 あさのこどもクリニック】
 2か月男 RS感染
 1歳女 アデノウイルス感染
 小学生女 手足口病
 大半は上気道炎
 【一宮市 後藤小児科医院】
 マイコプラズマ感染症 6人
 【一宮市 ささい小児科】
 3歳未満でRSが3例ありました。
 マイコプラズマもありますが、去年ほどの流行はありません(犬山北部)。
 【犬山市 武内医院】

溶連菌感染症が少し増加しています。
 【江南市 医療法人みやぐちこどもクリニック】
 RS散発
 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
 4歳男 カンピロバクター腸炎
 66歳男 カンピロバクター腸炎
 17歳男 マイコプラズマ肺炎
 【北名古屋市 田中クリニック】
 12歳女、15歳女、15歳男 マイコプラズマ感染症。
 手足口病散発 家族内感染も見られます。
 ムンプス散発です。
 【清須市 丹羽医院】
 インフルエンザA型 6名
 【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

マイコプラズマ肺炎が幼稚園児にも広がってきています。
 【瀬戸市 医療法人青山病院】
 手足口病、ヘルパンギーナがまだ保育園児にみられています。
 (感染症ではありませんが、喘息症状での来院が多くみられました。)
 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
 ミノマイシンを使用しないと解熱しないマイコプラズマ多数でした。
 【豊明市 こども元気クリニック】
 手足口病、RSウイルス感染症が続いています。
 【春日井市 春日井市民病院】

RSV、溶連菌感染症 増加
 手足口病 少々
 マイコプラズマ肺炎 続発中
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】
 RS感染症、マイコプラズマ肺炎も続いています。
 【小牧市 志水こどもクリニック】
 インフルエンザA 2歳女
 【半田市 医療法人林医院】
 3歳女、9歳女、7歳男 マイコプラズマ感染症
 6歳女 病原大腸菌O25(+)
 マイコプラズマ感染症多いです。
 手足口病が出ています。
 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

マイコプラズマ肺炎 6歳女
E. coli(O166) 2歳女
 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
 マイコプラズマ 17名
 【豊田市 すくすくこどもクリニック】
 水痘が散発
 【岡崎市 花田こどもクリニック】
 8か月女 RSV感染症
 その他特記すべきことありません。
 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

インフルエンザA 1名
 11か月男 病原性大腸菌O6(+)VT(-)
 1歳女 病原性大腸菌O1(+)VT(-)
 11歳女 マイコプラズマ
 【岡崎市 にいのみ小児科】
 マイコプラズマ気管支炎4名(2歳、4歳、6歳、11歳)
 【刈谷市 田和小児科医院】
 8歳男 サルモネラ腸炎O4(+)
 1歳男 病原性大腸菌O25(+)
 【西尾市 山岸クリニック】
 マイコプラズマ感染症 9歳女、8歳女、7歳女、9歳男、6歳女
 【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

(東三河地区のコメントはありません。)

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年10月19日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki/jun110905.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年41週報告数			2011年累計(1～41週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	5	3		644	150	136
豊田市				76	21	23
豊橋市				67	15	23
岡崎市	1	1		72	13	26
一宮	1			116	34	32
瀬戸	1	1		126	31	34
半田				45	14	18
春日井				82	25	19
豊川				30	9	10
津島	2			62	14	18
西尾				36	8	13
江南	4		4	58	14	24
新城				9	4	
知多				98	18	51
師勝				31	10	6
衣浦東部	1			86	29	19
合計	15	5	4	1,638	409	452

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	31歳	女	10/1	10/6	10/11	国内

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	一宮	29歳	女	10/6	10/6	10/11	O157、VT型不明
2	知多	4歳	男	10/7	10/8	10/10	O121、VT2(+)
3	知多	3歳	男	10/4	10/5	10/11	O157、VT1(+)/VT2(+)
4	知多	34歳	女	-/-	10/13	10/15	O121、VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握） （推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊橋市	70歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	59歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	瀬戸	67歳	男	古典型

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	49歳	男	晩期顕症	不明	国内

破傷風（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	豊橋市	83歳	女	国内

9月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2010～2011年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2011年9月			2011年 総計 <愛知県全体>	2010年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし		0	0	0	0
二類 (5)	結核	83 (24)	67 (13)	150 (37)	1,567 (427)	2,037 (351)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	細菌性赤痢	1 (0)	1 (0)	2 (0)	11 (0)	11 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	11 (2)	3 (2)	14 * (4)	108 (31)	237 (56)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	2	3
	A型肝炎	1	0	1	2	13
	オウム病	0	0	0	0	4
	チクングニア熱	0	1	1	2	-
	つつが虫病	0	0	0	0	2
	デング熱	2	1	3	9	21
	日本紅斑熱	1	0	1	1	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	ボツリヌス症	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	6	1
	レジオネラ症	2	1	3	29	43
五類 (14)	アメーバ赤痢	3	3	6	31	53
	ウイルス性肝炎	0	0	0	7	17
	内訳					
	B型	0	0	0	4	16
	C型	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	3	0
	急性脳炎	1	0	1	11	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	2	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	10	11
	後天性免疫不全症候群	2	1	3	71	138
	内訳					
	無症候性キャリア	0	1	1	35	73
	AIDS	2	0	2	34	56
	その他	0	0	0	2	9
	ジアルジア症	0	0	0	3	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	1
	梅毒	2	1	3	34	53
	内訳					
	無症候	1	1	2	12	23
	早期顕症	1	0	1	19	27
	晩期顕症	0	0	0	3	3
	破傷風	1	0	1	4	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	11	3
	麻しん	1	2	3	29	32
	総計	112	82	194	1,955	2,467

* O26; 1件、O157; 12件、O167及びO血清型不明; 1件。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2011年9月			2011年 総計	2010年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	83	62	145	1,165	1,680
	性器ヘルペスウイルス感染症	34	23	57	478	609
	尖圭コンジローマ	24	16	40	258	355
	淋菌感染症	40	42	82	542	822
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	87	22	109	1,057	1,239
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6	1	7	115	238
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	1	4
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*	0	5	5	14	-

*2011年2月からの報告対象疾病

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2011年41週(2011年10月10日～2011年10月16日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 * インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等 感染症を除く。)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	インフル エンザ	小児 科	眼科	S T D	基 幹		RS ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	者 イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	46	99	10	83	405	94	390	48	79	5	32	65	0	9	2	0	41	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	19	54	7	70	288	77	326	38	56	3	22	45	0	6	2	0	41	0	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2	27	45	3	13	117	17	64	10	23	2	10	20		3					
瀬戸	9	9	2	3	1	1	1	1	4	33	10	19	2	7		6	9					7		
津島	7	7	2	2	1	9		1	1	48	3	6	7	4			1					8		
師勝	4	4	1	1					1	1	3	5		2			2		2					
一宮	16	12	3	4	1		8		10	30	5	23	4	3		1	2					10		
春日井	9	9	2	3	1		15	2	6	13	3	26	5	1	1	3	2							
江南	6	6	1	2			9		8	12	6	8	1	4		6	1		2					
半田	6	6	1	2	1	1	1		2	23	4	18	5	1			1			1		7		
知多	7	7	2	2					2	12	1	14		5			5							
岡崎市	11	7	2	4	1	1	1		7	20	8	51	1	6			8							
衣浦東部	13	13	2	4	1	4	3	2	13	26	12	46		5	1	4	6							
西尾	5	5	1	2	1				2	8	2	15	1	2		1								
豊田市	9	9	2	4	1	2	2		3	19	5	23	2	5	1	1	2		1			4		
豊橋市	12	8	2	4	1		13		3	20	8	30	6	6			6			1				
豊川	9	8	1	2	1	1	1	1	7	22	7	39	4	5				1				5		
新城	2	2			1				1	1		3												

*2011年36週からの基幹定点におけるインフルエンザ入院サーベイランス開始に伴い、「インフルエンザによる入院患者」を追加しました。また「インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)」及び「RSウイルス感染症」の順序を変更しました。

